

平成 17 年 (2005 年) 4 月

# 沖縄地方の天候

平成 17 年 5 月 2 日 沖縄気象台

天候経過	1
平均気温・降水量・日照時間 平年差(比)と階級	2
大気の流れ	3
日々の天気図・気象概況	4 ~ 7
地上気象経過図 名護・那覇・久米島・南大東島 宮古島・石垣島・西表島・与那国島	8 ~ 9
アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間) 分布図	10
極値・順位更新表 生物季節観測表	11

本件担当：沖縄気象台業務課気候・調査室  
お問い合わせ先：098 - 833 - 2186

## 天 候 経 過

2005年4月

高気圧と気圧の谷が交互にとおり天気が数日の周期で変化した。期間初めと中頃に寒気の影響を受けることがあったが、上旬は日照時間が平年に比べかなり多かった。

上旬： 期間内は高気圧におおわれて晴れる日が多かったが、期間の初めと終わりは低気圧や前線の影響を受けて雨の降る日もあった。2日は東シナ海で発生した低気圧の影響により各地で雨が降った。10日は日本海に中心を持つ低気圧から伸びる前線の影響で、沖縄本島地方では雨が降った。

気温：平年並      降水量：平年並      日照時間：かなり多い

中旬： 高気圧と気圧の谷が交互にとおり天気は数日の周期で変化した。12日と18日は気圧の谷の影響で沖縄本島地方と先島諸島で雨が降った。15日と16日は高気圧の範囲内となり、各地方とも晴れた。20日は前線の影響で沖縄本島地方と大東島地方で雨が降った。また、寒気の影響を受けやすかった。

気温：低い      降水量：平年並      日照時間：かなり少ない

下旬： 気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。23日は前線の影響により各地で雨となり、沖縄本島地方の多いところで40～52mmの日降水量を観測した。また、26日は気圧の谷の影響により各地で雨となり、与那国島で104mmの日降水量を観測した。

気温：平年並      降水量：多い      日照時間：平年並

平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

2005年4月

【4月上旬】

	気温 ( )	平年差 ( )	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	20.8	+0.6	0	39.5	72	0	52.2	135	+
久米島	20.8	+0.5	0	83.5	111	+	57.4	163	+
宮古島	21.3	0.0	0	25.0	45	-	65.5	180	
石垣島	22.4	+0.3	0	32.0	64	0	67.8	180	
与那国島	22.1	+0.3	0	68.0	96	0	49.9	188	
南大東島	20.6	-0.1	0	26.0	66	0	83.7	184	
沖縄地方		+0.3	0		78%	0		169%	

【4月中旬】

	気温 ( )	平年差 ( )	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	20.3	-1.0	-	13.0	20	-	31.9	69	-
久米島	20.2	-1.2	-	27.5	43	-	29.7	66	-
宮古島	21.4	-0.9	-	57.0	99	0	28.5	60	-
石垣島	22.4	-0.8	-	14.0	24	0	22.9	47	
与那国島	22.3	-0.6	0	79.5	141	+	28.6	69	-
南大東島	21.4	-0.1	0	2.5	5	-	31.2	54	-
沖縄地方		-0.9	-		65%	0		62%	

【4月下旬】

	気温 ( )	平年差 ( )	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	23.3	+0.9	+	46.0	74	0	45.6	93	0
久米島	22.7	+0.3	0	53.5	83	0	47.6	107	0
宮古島	24.0	+0.7	+	40.5	66	0	30.7	62	-
石垣島	24.9	+0.6	0	59.0	131	+	56.7	111	0
与那国島	24.5	+0.6	0	138.5	256		37.7	90	-
南大東島	23.1	+0.6	0	5.0	20	-	35.1	61	-
沖縄地方		+0.6	0		122%	+		93%	0

【4月】

	気温 ( )	平年差 ( )	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	21.5	+0.2	0	98.5	55	-	129.7	97	0
久米島	21.2	-0.2	0	164.5	81	0	134.7	108	0
宮古島	22.2	-0.1	0	122.5	70	0	124.7	93	0
石垣島	23.2	0.0	0	105.0	68	-	147.4	107	0
与那国島	23.0	+0.2	0	286.0	157	+	116.2	106	0
南大東島	21.7	+0.1	0	33.5	29	-	150.0	94	0
沖縄地方		0.0	0		86%	0		102%	0

(注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。

かなり高い(多い) - 低い(少ない)  
+ 高い(多い) かなり低い(少ない)  
0:平年並

2. 「降水量」欄の は無降水を示す。

3. 沖縄地方の平年差（比）とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差（比）の平均値を示す。

4. 括弧付きの値は欠測を含む値であることを示す。

5. 表中のデータは気象官署（气象台、測候所等）における値である。

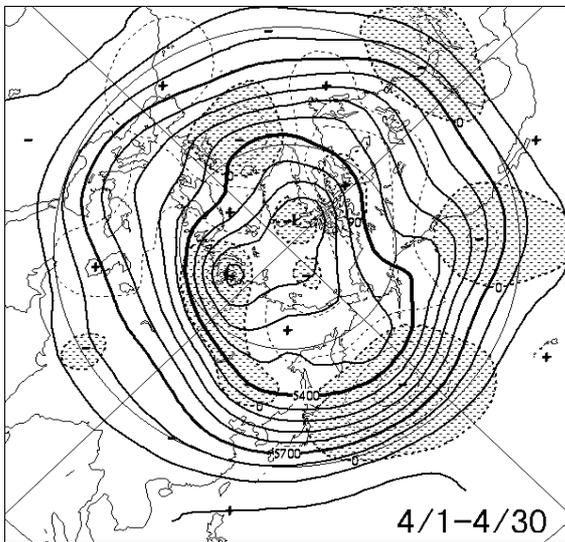
## 大気の流れ（北半球の天気図の概要）

2005 年 4 月

500hPa 面の高度（左図）は、バイカル湖の西から中国東北区にかけてと北日本からアリューシャンの南にかけて平年より低く、東日本以西では平年より高かった。

上空の大気の流れはモンゴル付近から朝鮮半島付近にかけて緩やかに南に蛇行した。沖縄地方の流れは西から東で、天気は周期的に変化した。

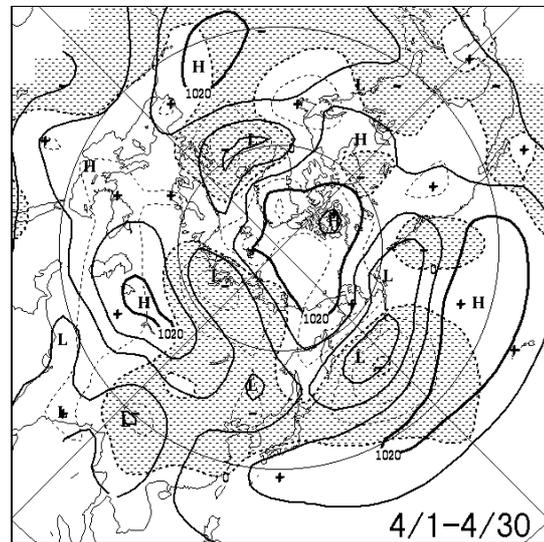
海面気圧（右図）では、オホーツク海と南日本以南で平年より高く、太平洋高気圧の西への張り出しが平年に比べて強かった。



左図 北半球の 500hPa 面の平均高度

等値線の間隔は実況（実線）が 60m、平年差（破線）が 30m である。

陰影部は高度が平年より低い領域を示す。



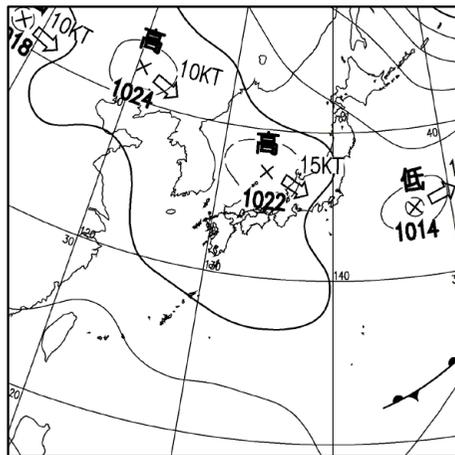
右図 北半球の平均海面気圧

等値線の間隔は実況（実線）が 4hPa、平年差（破線）が 2hpa である。

陰影部は気圧が平年より低い領域を示す

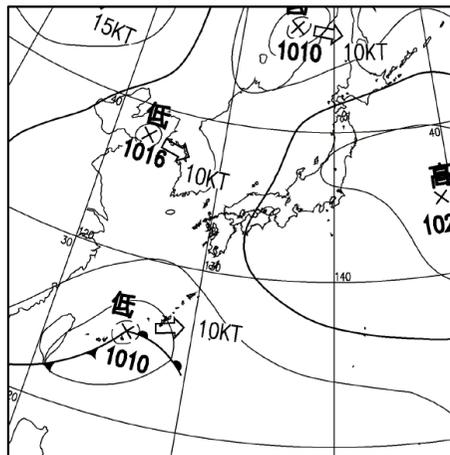
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2005年4月1日 ~ 4月8日



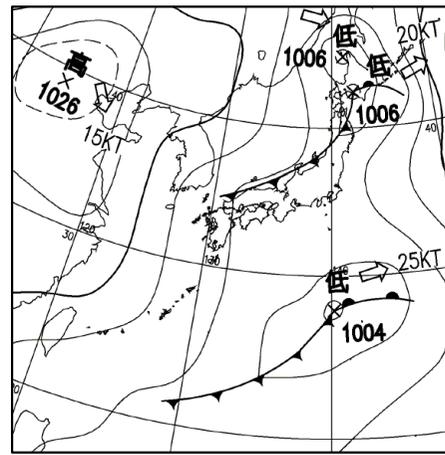
4月1日

前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧の範囲内となる。



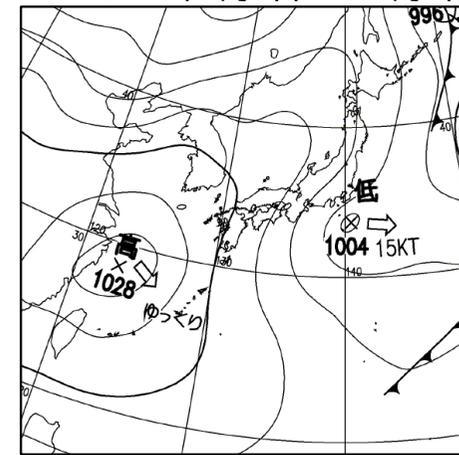
4月2日

低気圧の影響を受ける。



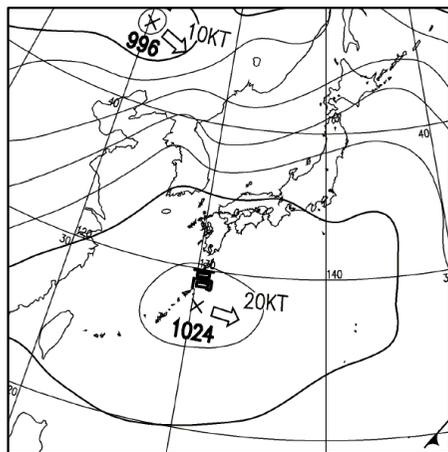
4月3日

冬型の気圧配置となり、寒気の影響を受ける。



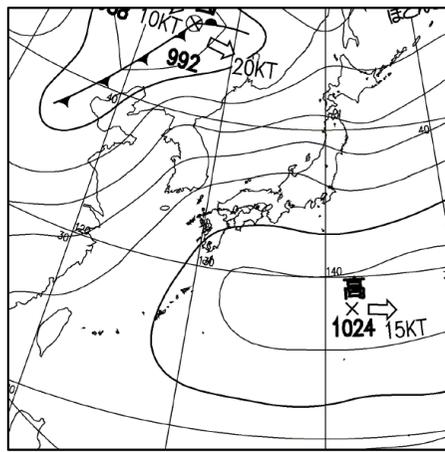
4月4日

高気圧におおわれる。



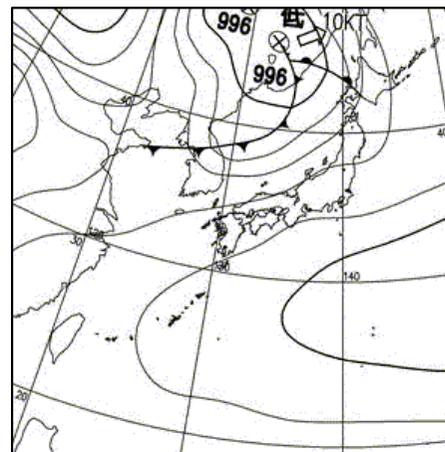
4月5日

高気圧におおわれる。



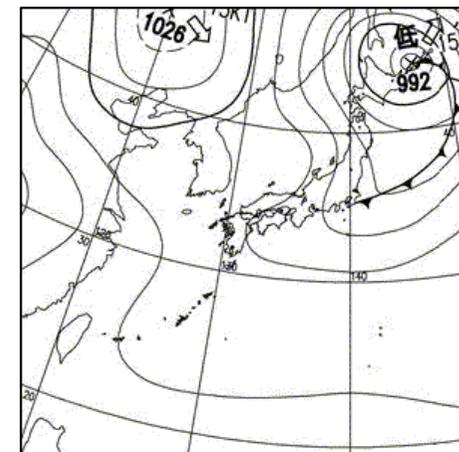
4月6日

高気圧のへりにあたる。大東島地方は高気圧におおわれる。



4月7日

高気圧のへりにあたる。大東島地方は高気圧におおわれる。

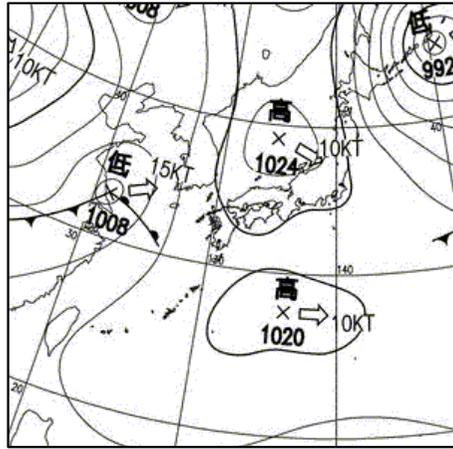


4月8日

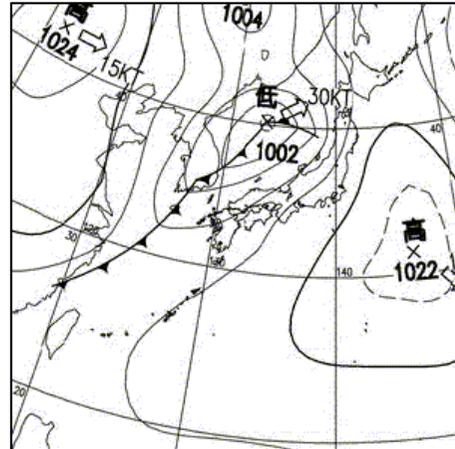
高気圧におおわれる。

日々の天気図（午前9時）・気象概況

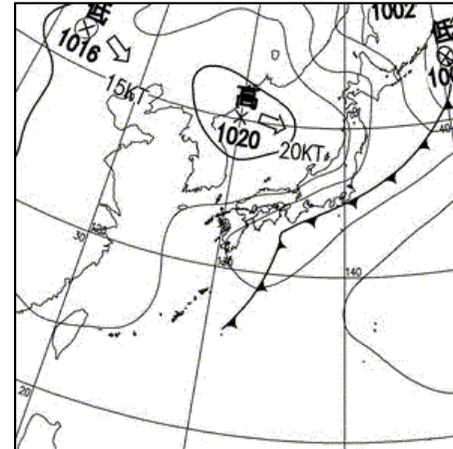
2005年4月9日～4月16日



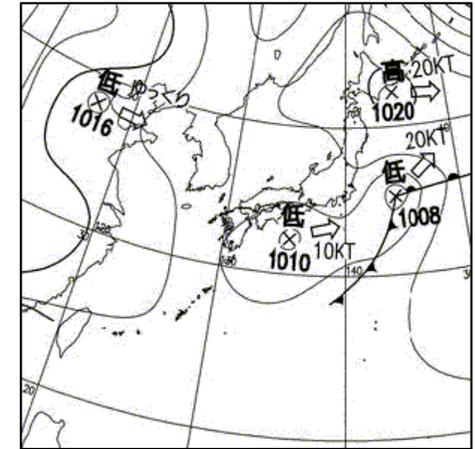
4月9日  
高気圧におおわれる。



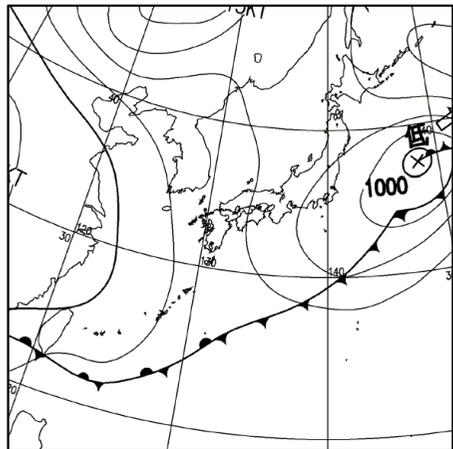
4月10日  
前線の影響を受ける。



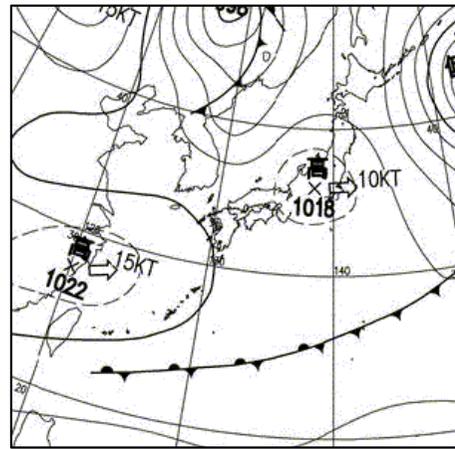
4月11日  
高気圧のへりにあたる。



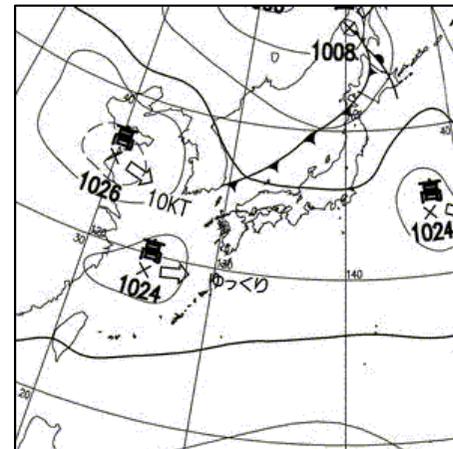
4月12日  
気圧の谷の影響を受ける。



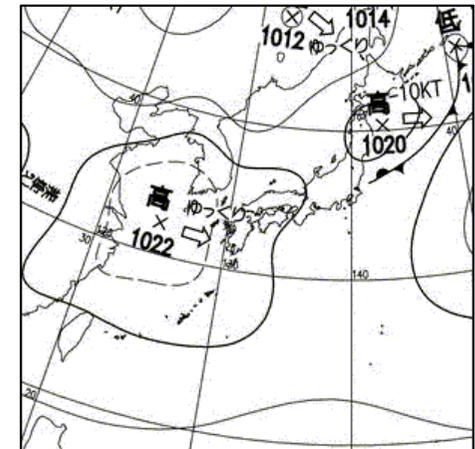
4月13日  
前線の影響を受ける。



4月14日  
高気圧のへりにあたる。



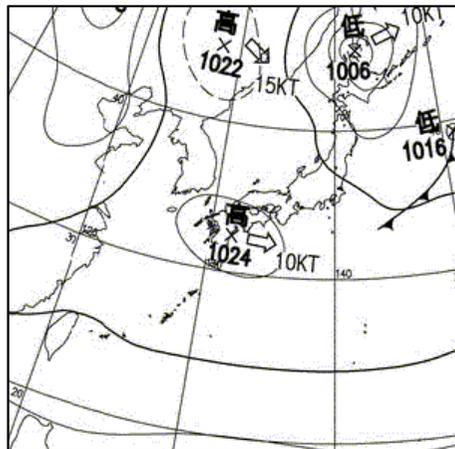
4月15日  
高気圧におおわれる。大東島地方は高気圧のへりにあたる。



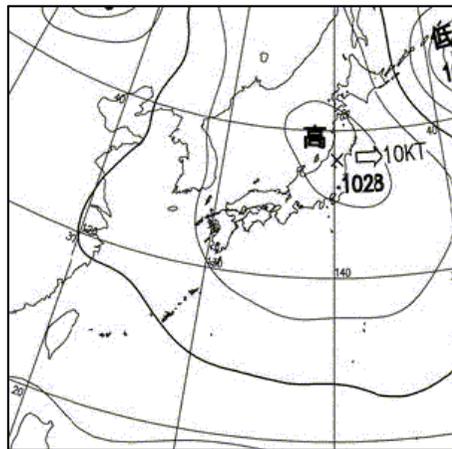
4月16日  
高気圧におおわれる。

日々の天気図（午前9時）・気象概況

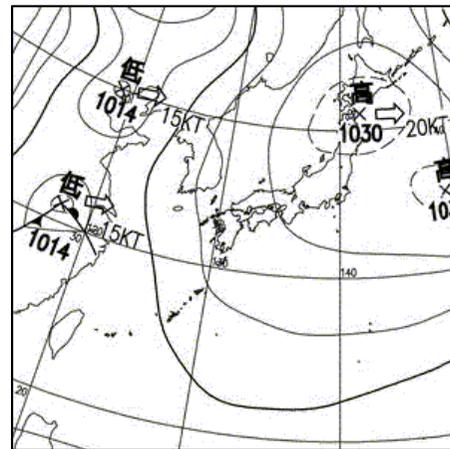
2005年4月17日～4月24日



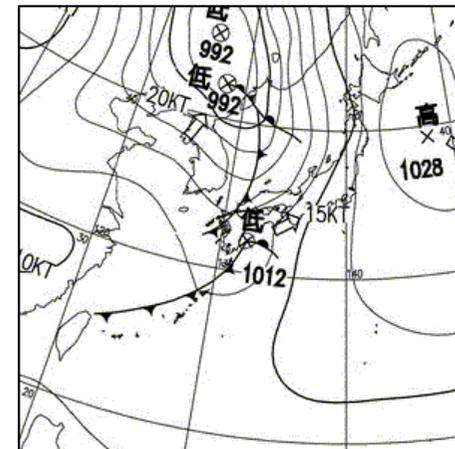
4月17日  
高気圧のへりにあたる。



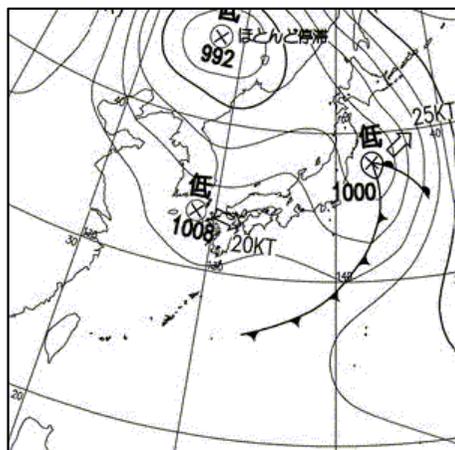
4月18日  
気圧の谷の影響を受ける。



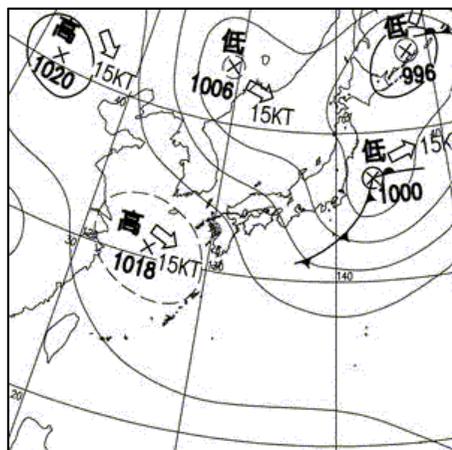
4月19日  
高気圧のへりにあたる。



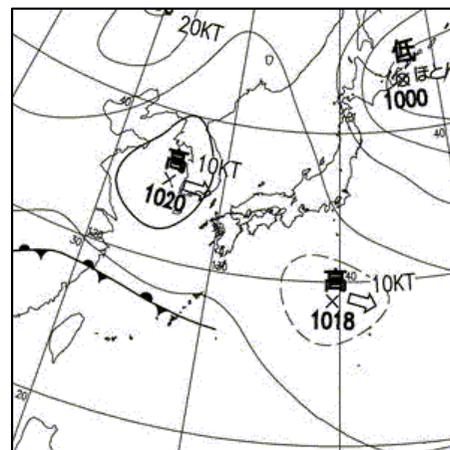
4月20日  
前線の影響を受ける。



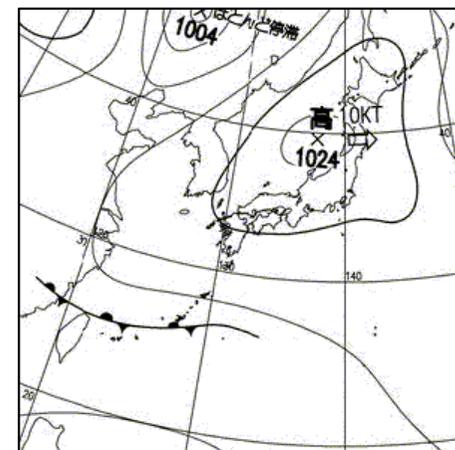
4月21日  
高気圧の範囲内となる。



4月22日  
高気圧のへりにあたる。



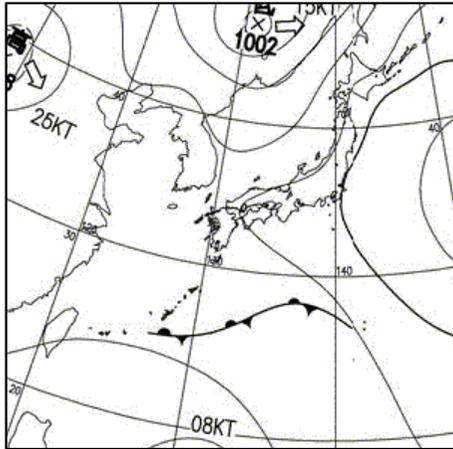
4月23日  
前線の影響を受ける。



4月24日  
前線の影響を受ける。

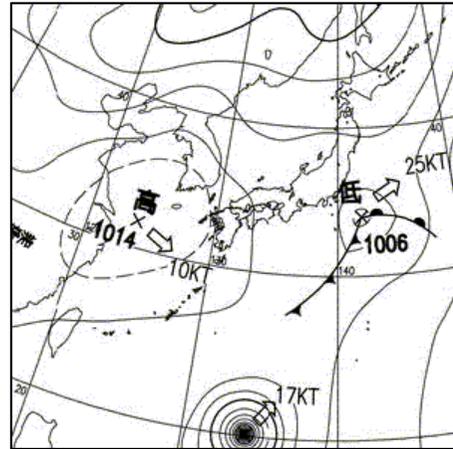
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2005年4月25日 ~ 4月30日



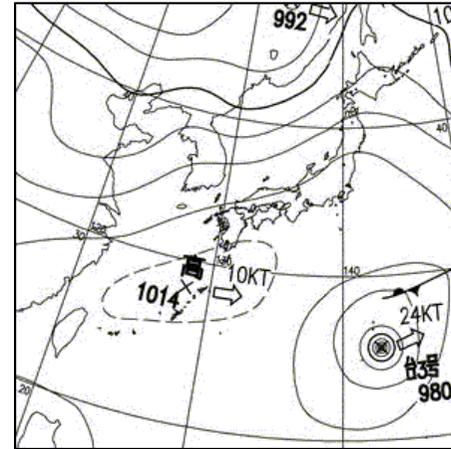
4月25日

高気圧の範囲内となる。先島諸島は前線の影響を受ける。



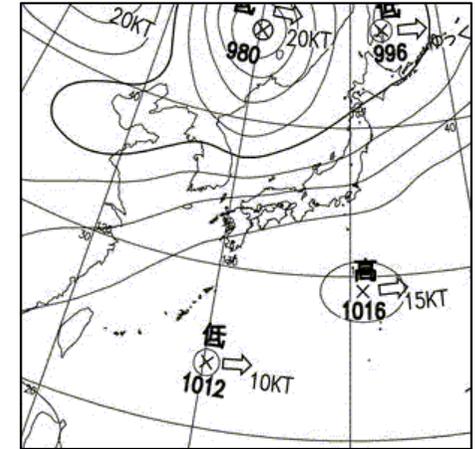
4月26日

気圧の谷の影響を受ける。



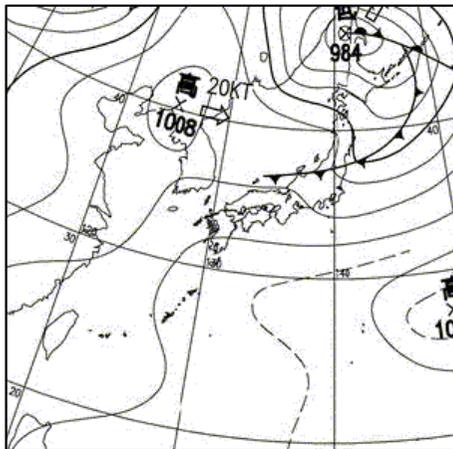
4月27日

高気圧の範囲内となる。



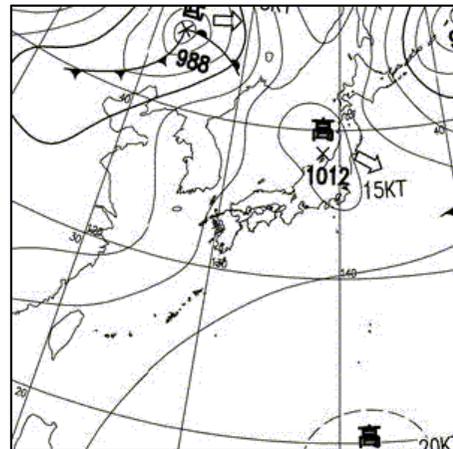
4月28日

低気圧の影響を受ける。



4月29日

高気圧のへりにあたる。

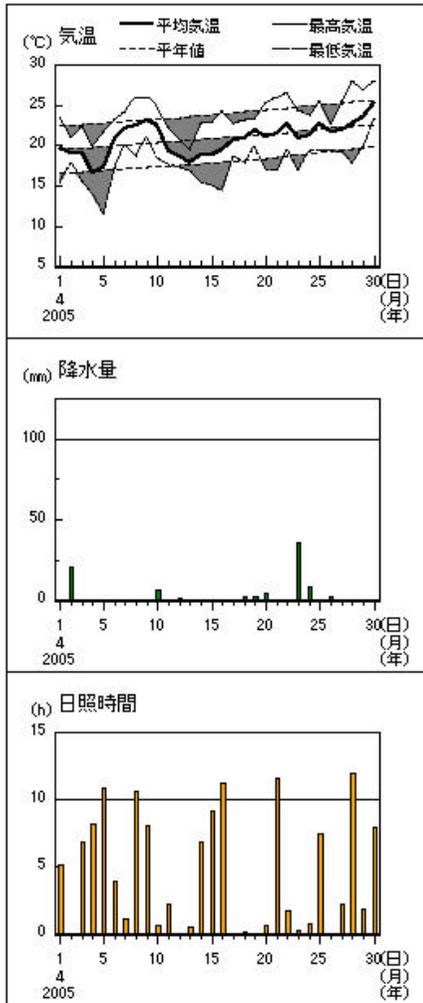


4月30日

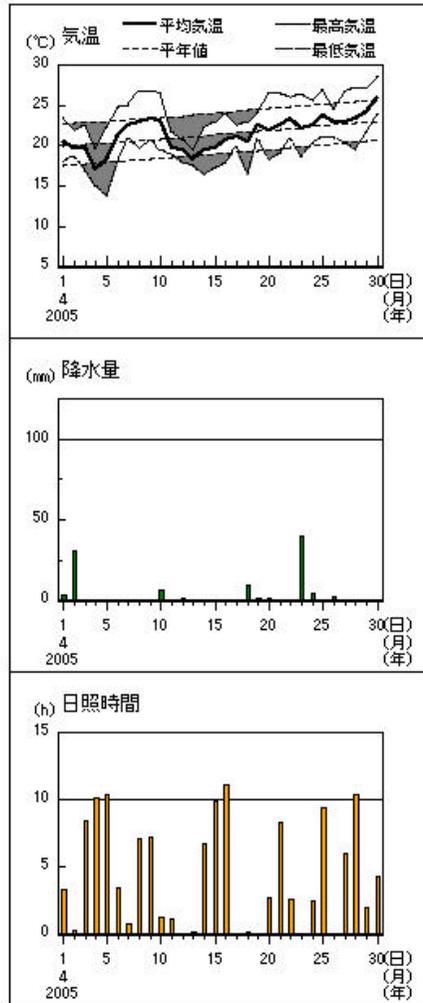
高気圧の範囲内となる。

地上気象：2005年4月1日-2005年4月30日

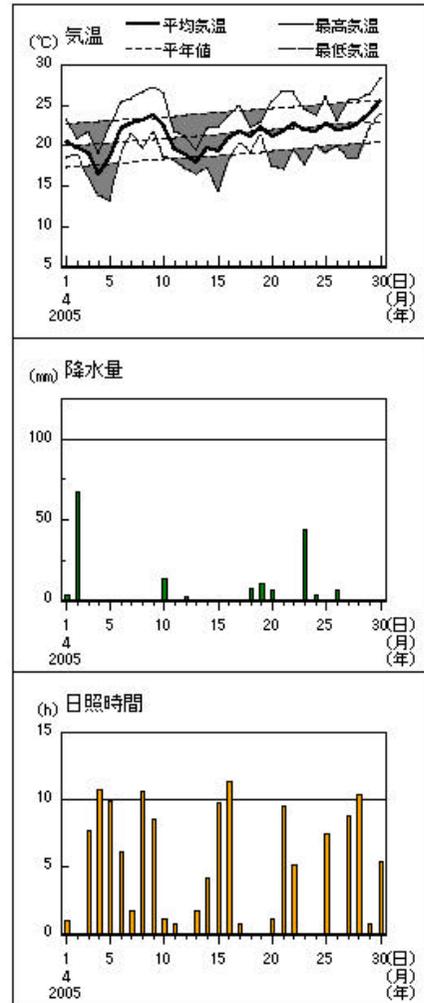
名護



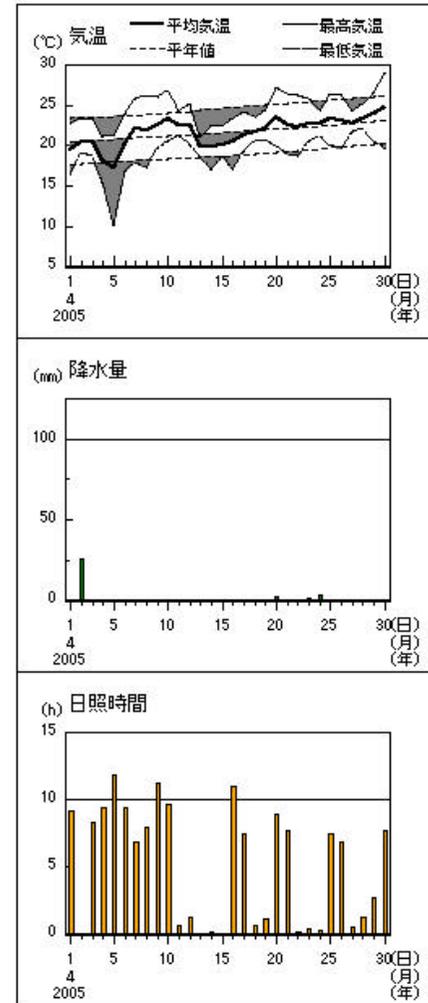
那覇



久米島

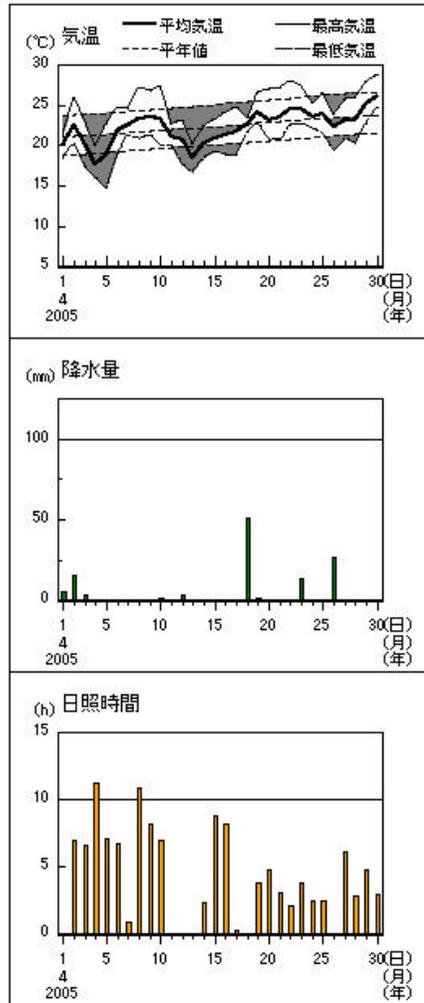


南大東島

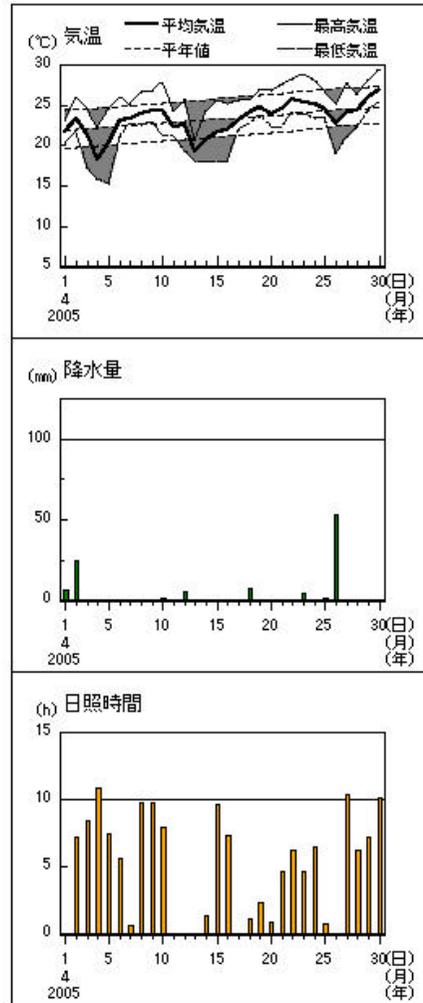


地上気象：2005年4月1日-2005年4月30日

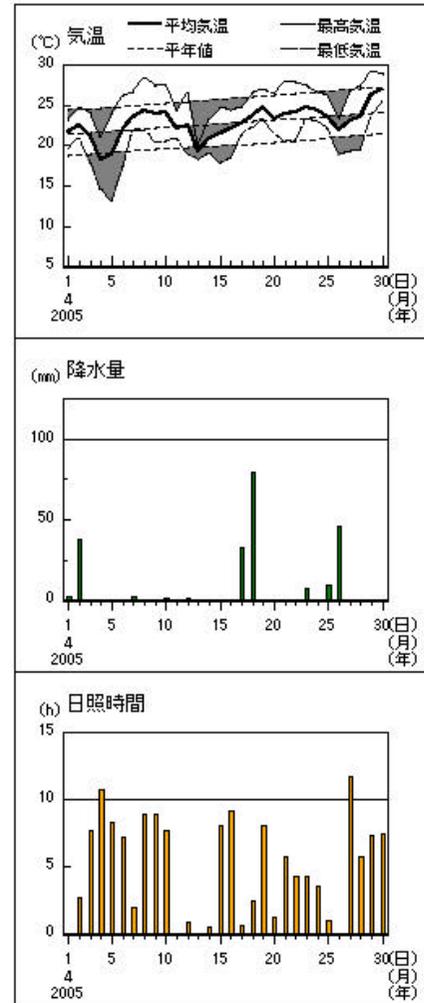
宮古島



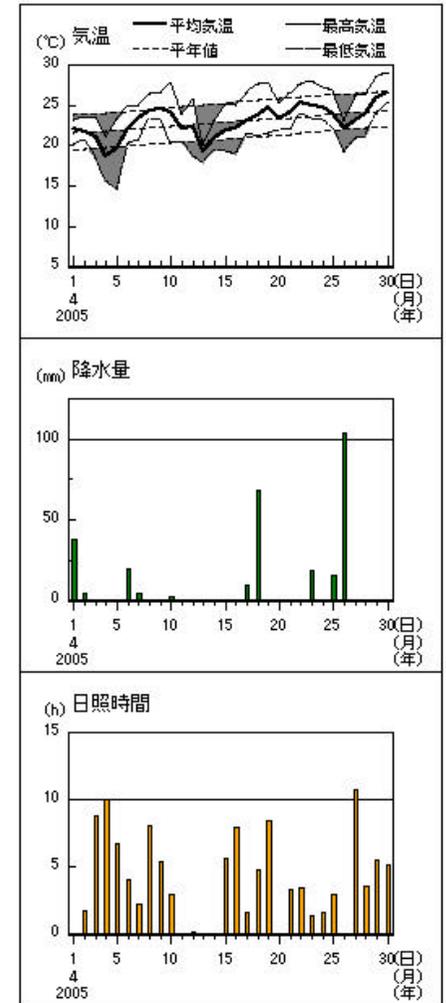
石垣島



西表島

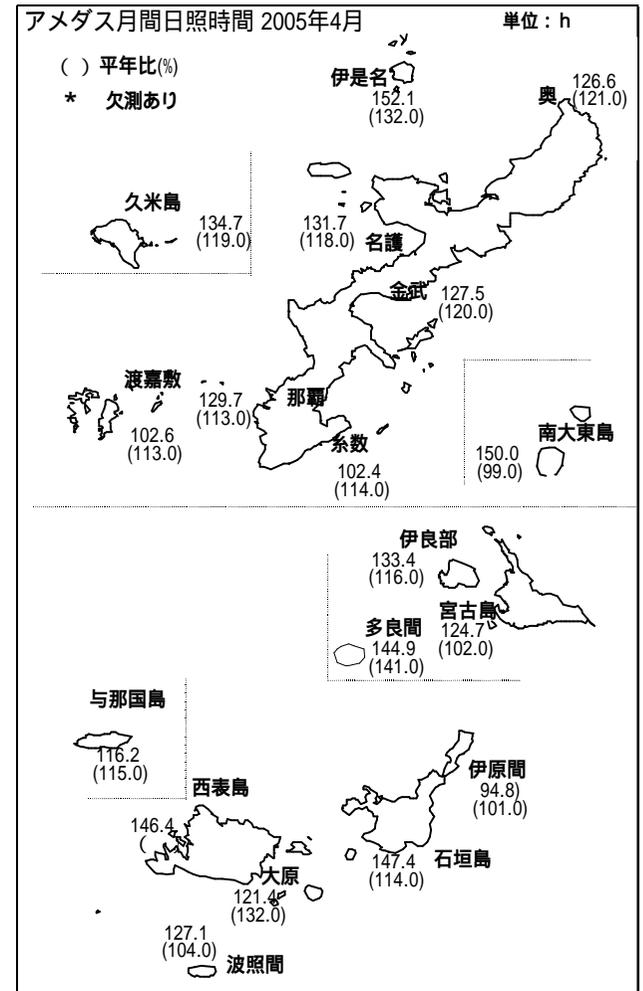
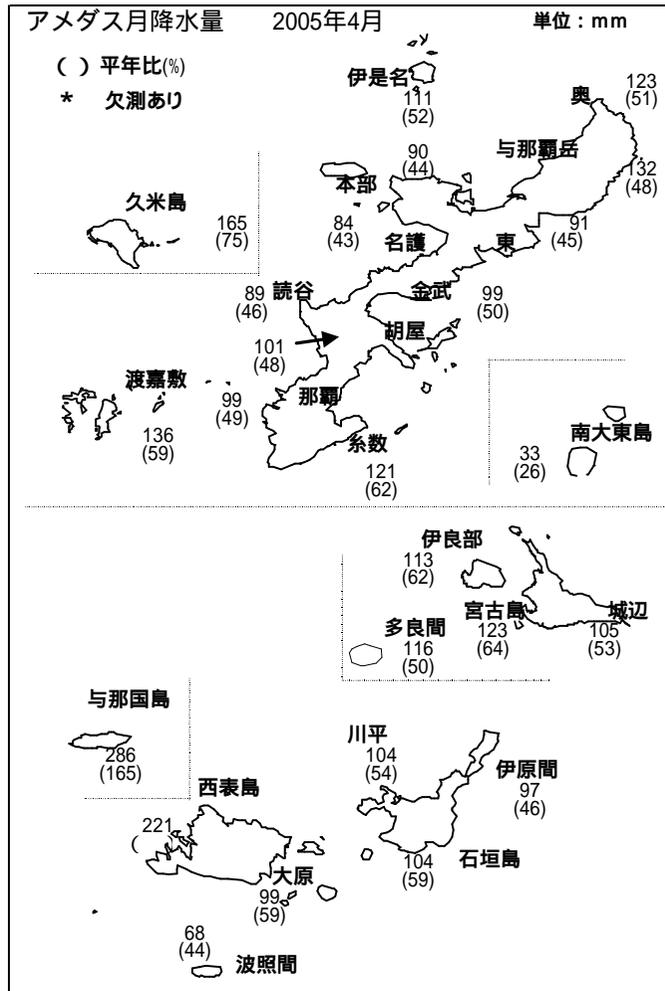
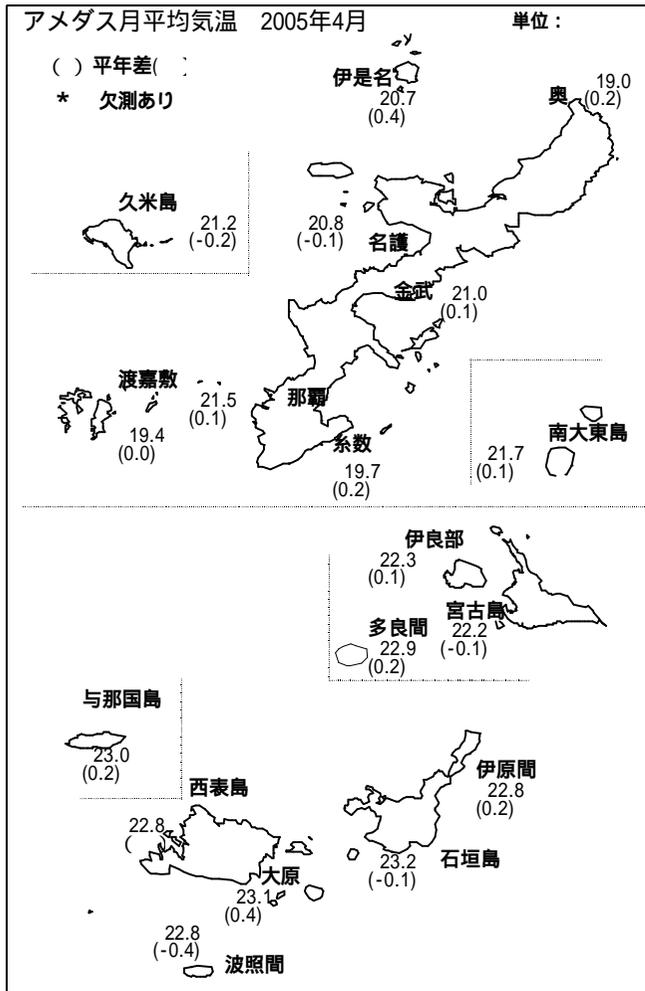


与那国島



# アメダス（月平均気温・月降水量・月間日照時間）分布図

2005年4月



注1 アメダス値は統計期間が短いため、気象官署の平年差（比）と異なることがあります。

注2 西表島特別地域気象観測所は、平成15年3月の移転によりアメダスの統計が切断となったため、平年値はありません。

極値・順位値更新表

2005年4月

官署名	要素	更新した値	観測日(月)	順位	従来極値(観測日・月)	
名護	月降水量の少ない方から(mm)	84.5	4月	3	34.0	1995年4月
名護	月間日照時間の多い方から(h)	131.7	4月	3	149.2	1999年4月
西表島	月最大24時間降水量(mm)	112.0	4月18日	3	139.5	1998年4月13日

注：日の統計値は1位更新、月の統計値は3位更新まで記載します。

生物季節観測表

2005年4月

観測場所	種別 (代替種目)	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日	平年差		
(1) 植物								
那覇	テッポウユリ	開花	4月3日	4月15日	4月22日	-12	3月30日	5月10日
那覇	デイゴ	開花	4月5日	3月28日	3月24日	+8	3月11日	4月9日
宮古島	デイゴ	開花	4月3日	3月14日	3月17日	+20	2月10日	4月11日
石垣島	テッポウユリ	開花	4月9日	3月24日	4月15日	+16	2月8日	4月20日
与那国島	デイゴ	開花	4月16日	3月16日	3月20日	+31	2月15日	5月12日
南大東島	テッポウユリ	開花	4月28日	4月23日	4月27日	+5	4月4日	5月9日
(2) 動物								
那覇	クサゼミ(イワサキクサゼミ)	初鳴	4月26日	4月28日	4月26日	-2	4月15日	5月27日
那覇	ホタル(クロイワホタル)	初見	4月26日	5月12日	4月18日	-16	4月21日	6月13日
宮古島	クサゼミ(イワサキクサゼミ)	初鳴	4月8日	4月2日	4月11日	+6	3月3日	4月27日
宮古島	ツバメ	初見	4月10日	3月18日	4月2日	+23	2月8日	4月17日
宮古島	ニイニゼミ(ミヤコニイニゼミ)	初鳴	4月19日	4月15日	4月16日	+4	3月25日	4月29日
石垣島	クサゼミ(イワサキクサゼミ)	初鳴	4月2日	3月27日	4月4日	+6	2月25日	4月23日
与那国島	クサゼミ(イワサキクサゼミ)	初鳴	4月8日	3月31日	4月1日	+8	2月15日	4月18日

注：平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示します。